

思い出いっぱいの修学旅行

5月14日(火)～16日(木)の修学旅行は、初日こそ雨が降りましたが、2日目の東京都内での体験学習・TDS研修、3日目のスカイツリー見学・上野公園散策の活動は、晴天に恵まれた中で行うことができました。

振り返って見れば、皆で食べた中華料理バイキング、ベイエリアの夜景、地図をたよりに取り組んだ体験学習、友人と一緒にいくTDS、雑踏の中の上野公園散策、そしてホテルの部屋でのひとときと、義務教育最後を飾る旅行的な行事になりました。そして、東京の人の多さと物価の高さに驚き、「仙台に住む方がよいなあ…」といていた生徒の感想が印象的でした。

この修学旅行の目標であった「NEXT STAGE!～未来につづく思い出を30人で作ろう～」は、達成できたのではないかなと思います。

3日間の活動を通して周囲の人々への感謝を忘れず、有意義な活動を行うことができたのも、これまでの保護者の皆様の御理解と御協力のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に、生徒の作文を載せますので、是非お読みください。

「修学旅行を振り返って」

K. S. さん

私は、修学旅行で、「時間を守ること」と「臨機応変に動く」ことが出来たと思います。基本的に集合時間の15分前には集合場所にいることができ、大きなハプニングも特に無かったので良かったです。1日目に早く着きすぎてしまったけど、それをふまえて二日目、三日目では考えて行動することができました。

乗る予定よりも早い電車に乗ることが多かったけれど何番ホームか、どの駅に停まるかなどを考えながら電車に乗ることができて、その場その場で考えながら動く、ということもできたので臨機応変に動けたかなと思います。歩く量がとても多くて毎日足が疲れましたが、とても充実していて楽しかったです。

一日目のディナークルーズでのご飯がとてもおいしくて景色もきれいだったので、かなり強く記憶に残っています。修学旅行で新大久保に行くことができたのは本当に嬉しかったです。二日目が一番心配ではありましたが、皆でマップを見たり交番に行ったりしながら進むことができて良かったです。

この修学旅行で私は先のことを考えながら動くことの大切さを改めて感じました。あたりまえのことではありますが、知らない場所で考えて動くことができてより一層感じました。

二日目の班長、学級委員としては素早くしっかりと行動できたところ、できなかったところが多くありましたが、これを生かしてこれからの学級委員頑張りたいと思います。

楽しいことの多かった中で学ぶこともたくさんあった修学旅行でした。修学旅行の目標にあったように未来に続く思い出になったと思いました。

「修学旅行でのこと」

F. K. さん

私は、修学旅行の前に「やることをしっかりやって、一生の思い出となる楽しい思い出をつくる!」という目標を立てました。しっかりと時間を守り移動や行動をすばやくできたので、やることをしっかりやることができたと思います。楽しい思い出も何個か作れたと思います。

その一つは、1日目の夜のディナークルーズです。大きい船に乗りながらみんなでご飯を食べました。いつもは給食でしか食事をしたことがなく、いつもと違い夜だったのでテンションも上がり楽しかったです。ご飯を食べた後は、景色を見たりと自由な時間でした。そのときの先生やクラスメイトの茶番を見ることができ楽しかったです。

二日目は、2日目の自主研修です。体験学習は制作時間が計画よりも大幅にかかることを知り、焦りました。しかし、なるべくすばやく丁寧に制作をし、自主研修の時間をしっかり取ることができました。電車に乗る時間がずれましたが、なんとか予定通り原宿をまわることができました。竹下通りはずっと行ってみたいだったので、実際に行って見て感動しました。意外と短い距離でした。また行きたいです。

家の人や部活の人などに東京のおみやげを買いました。母に東京スカイツリーで買った小さいマグカップをあげたら喜んでくれました。とても嬉しかったです。こうして修学旅行に行けたのも家の人のおかげなので、感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

私は、東京に行ってみて仙台って良いと初めて感じることができました。東京に上京して働く人ってすごく大変なのではないかと思います。

これからの行事は、最後のものなので、実行する前の調べ学習など準備を丁寧にしてから、万全に臨みたいと思いました。

